



角野宏美さん  
(湊3区)

昭和51年7月12日生

【有早川板金】

※学校は 西部高等産業技術学校建築科を3月卒業

※仕事は 冬休みにアルバイトで働いていたし、社長から、うちにこないかと声をかけてもらったので、就職を決めました。市内就職希望でしたし、学校で身につけた技術も生かせると思うので満足しています。今は、屋根張りや、といをかけたり屋根部分の仕事をしています。

※趣味は 車に乗ること。去年の9月に免許を取得しましたが、車を運転しているときが一番楽しいですね。今までの遠出では益田、スペースワールドまでが最高。たまにパチンコにも行っています。

※好きな言葉は 努力。日々努力して、技術を身につけ、将来は自分の店を持ちたいと思っています。

※気をつけていることは 体力的には自信がありますが、健康には気をつけています。ドライブが好きなので、運転には気をつけたいと思います。

※結婚は 全く考えていません。性格がよくて、かわいい女性が好きです。年齢にはこだわりません。

※どんな街を 遊ぶところが少ないですね。でも、都会にはない美しい自然が残っているのは、貴重なことだと思います。

※自由に一言 仕事を早く覚えて、一人前に任せてもらえるようになりたいと思います。職場のみなさん、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

7時35分  
御来光に思わず拍手!



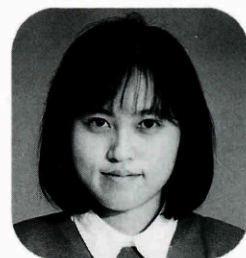
1月1日、新春初歩き大会は山島山(249m)へ。あいにくの曇り空、山島山からの御来光を期待した参加者も半ばあきらめ顔。下山しようとした7時35分、雲のすき間をぬうように5分間、山島山に光が射す。見事な御来光。今年が良い年になりそうだ。

昔とった杵柄  
もちつきはまかせなさい



12月26日、みぞれまじりの寒い中、長寿園では年末恒例のもちつきが行われました。このもちつきは、富士第一交通(中津留歳美所長)社員のキャンパで行われており、今年で10回目を迎えました。米30キとあんこ、石うすをもって慰問した5人の社員の皆さんは、園生さんとともに汗を流し手際よくもちをつきました。中津留所長は「喜んでもらえ嬉しい限りです。来年もやります」と約束していました。

みずぐの詩に出会ったときだけは天声人語でした。それ以来、みずぐの世界の深さに心をとりわれ彼女の故郷、仙崎への想いもつのりました。私はフランス語を学んで10年余。来年度より教科書にみずぐが採用されるとの由。将来みずぐの詩の仏訳全集を、長門市内の学生の詩とともに出版するのが夢です。みずぐのこのころの音色をフランス語のひびきにのせてみたい。そのためにも近々、長門に少し長期に滞在し、散策をしてみずぐの足跡に自分のところをあわせに行かせていただきます。町ですれちがいましたら長門のひかりのようにつんでくださいませ。よろしくお願ひ申し上げます。



京都市山科区

小田麻里名さん

みずぐに会いたい

応援団